

プラスチック循環利用協会

循環させる。

未来につなぐ。

プラスチック循環利用協会とは プラスチック循環の理解促進や普及活動を進めています。

現代の社会生活に欠かせない存在となったプラスチック。当協会は、1971年の創立以来、プラスチック業界における廃プラスチックの諸問題に積極的に対処するため、廃プラスチック処理技術の開発などに取り組むなど中心的な機関として活動してまいりました。現在は、当協会の目的である「廃プラスチックの循環的な利用に関する調査研究を行い、プラスチックのライフサイクル全体での環境負荷の低減に資するとともにプラスチック関連産業の健全な発展を図り、もって持続的発展が可能な社会の構築に寄与する」に則り、廃プラスチックの発生・循環的な利用及び処分状況の調査研究(プラスチックのマテリアルフロー図の作成)、環境負荷の評価手法等適正な利用を促進するための調査研究(LCA)、プラスチック及び廃プラスチックの循環的な利用に関する教育・学習支援、広報活動並びに内外関連機関との交流・協力を行っています。

事業内容のご紹介



プラスチックの マテリアルフロー図

プラスチックの生産段階から廃棄、リサイクルにいたるライフサイクル全体をきっちりと把握し、精度の高いフロー図を作成、提供しています。



プラスチックのLCA (ライフサイクルアセスメント)

関連業界はもとより、カーボンフットプリント制度などで市民の方にも幅広く利用していただけるよう科学的で信頼性の高いデータを提供しています。また、廃プラスチックの有効利用状況をLCAによる評価ができるように技術的な課題の解決を行っています。



環境教育支援

教師向け研修や小中学生、高校生向けの出前授業、大人も含めた自治体等の出前講座で、プラスチックの有用性について社会の認知度が増すように努めています。大学での講義などの要望にも対応しています。

協会の活動 ほか



プラスチック製品の生産・廃棄・
再資源化・処理処分の状況



講演・執筆情報



パンフレット



技術・調査報告書



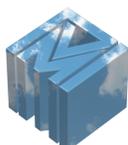
情報クリップ



学習支援サイト



出前授業



一般社団法人 プラスチック循環利用協会
<https://www.pwmi.or.jp>

